

水稻の生育状況

安定的に生産するには、水稻の生育に応じたきめ細かな栽培管理が必要となる。このためには、常に生育状況を把握

未来を開く

青森県農業技術センター報告

—32

近年、集中豪雨や干ばつ、異常高温など、気象変動が私たちの生活に大きな影響を及ぼしており、農作物にも甚大な被害が発生している。この気象状況の中で、良質な米を

することは現実的に困難である。

農林総合研究所は2002年度から、ICT（情報通信技術）を活用した水稻の生育予測システムの構築に取り組んできた。05年度から運用し、現在のシステムは10年度から稼働している。田植え日以降の日平均気温の推移から、栽培管理のポイントとなる生育時期を予測し、その予測情報をインターネット上で提供。その予測誤差は2~3日程度で、十分な実用性を備えている。

予測システムは青森県農業

ICT活用、管理を徹底

しなければならないが、生産者が逐一圃場を見回り、確認

情報サービスネットワーク「アップルネット」内で運用。圃場の最寄りの「地域・地

点」、対象とする米の「品種」、移植日（田植え日）などを入力す

出穂期、刈り取り時期などを明示。追肥が早すぎると倒伏しやすくなり、遅すぎると玄米タンパクが高くなり、食味を損ねる恐れがある。入力日を起点とした予測が行われるので、追肥のタイミングをはじめ栽培管理の徹底が図られる。

水稻生育予測

水稻の出穂期や刈取時期等を、前日までの気象状況から予測できます。

○予測の実施

「予測の実施」をクリックすると条件指定画面が表示される

予測実行

「予測実行」をクリックすると予測情報が表示される

① 詳細条件指定

生育診断を行う条件を入力してください。

(最寄りの地域・地点を選択してください)

地域: 夏谷地帯
地点: 青森市 緑崎
品種名: まっしぐら
移植日: 5/19
(実測形穀期、出穂期等は任意です)
幼穂形成期:
出穂期:

【必須入力項目】
地域、地点、品種、移植日

【任意入力項目】
幼穂形成期、出穂期(実測値)
入力することで、各実測値から起算された予測値が得られる

診断結果

地点	品種名	移植日	移植苗の葉齢	穂首分化期	幼穂形成期	冷害危険期	刈取時期
青森市 緑崎	まっしぐら	5/19	3.3	7/6	7/14	7/23 -12cm +4cm	始期 960°C 終期 1200°C

水稻生育予測の条件設定画面と予測結果画面

力後、「予測実行」ボタンをクリックすると「診断結果」が表示される。追肥の適期にあたる幼穂形成期や

現在、対象品種は「つがるロマン」、「まっしぐら」の二つで、17年度には「青天の霹靂」を追加する予定である。適期の追肥や刈り取りな

ど、霹靂の良食味の特性を生かした栽培管理への活用が期待される。みなさまの食卓に届けられるおいしい米には、生産者の細心の注意と最善の技術が込められている。予測システムがその一助となれば幸いであ

(農林総合研究所作物部
木村利行)

東奥日報 平成28年11月18日掲載
この記事は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したもの